

「平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果」の公表について

富田林市教育委員会

1. 調査結果公表の主旨

- ・児童・生徒の学力向上には、学校だけではなく、保護者をはじめ、地域（市民）の方々に本市の子どもたちの現状を理解していただき、学校・家庭・地域が連携して取り組むことが重要です。
- ・富田林市教育委員会としては、本市の教育改革の取り組みを更に推進し、子どもたちの「確かな学力」の育成を図るため、本調査結果資料を公表します。

2. 調査結果の取り扱い、及び留意点

(1)富田林市教育委員会は、平均正答数、平均正答率を含む本市の結果を公表します。

(2)本調査の実施要領にあるように、「本調査結果は、学力や学習状況の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎないこと」を踏まえるとともに、「序列化や過度な競争に繋がらないよう十分に配慮して適切に扱うもの」という観点から、富田林市教育委員会では、学校別の調査結果については、公表を行いません。

また、本調査に参加された児童生徒、保護者の皆様のみを提供しています。資料の内容についても、その取り扱いについて十分な配慮をお願いします。

3. 公表資料

※それぞれの資料を表示するには、右側の青色文字をクリックして下さい(pdfファイル)

(1)各教科の概要と課題

- ・小学校 国語A・B(資料1)・算数A・B(資料2)→s1-2. pdfへ
- ・中学校 国語A・B(資料3)・数学A・B(資料4)→s3-4. pdfへ

(2)子どもたちの状況について

- ・子どもたちの生活状況について(資料5) →s5. pdfへ
- ・「正答率の高さ」と「子どもの学習・生活状況結果」との関連(資料6)→s6. pdf
- ・小学校6年生から中学校3年生にかけての変化(資料7)→s7. pdf

(3)改善に向けた本市の取り組み

- ・本市の課題と改善に向けた取り組みについて(資料8) →s8. pdfへ

4. 関連資料

◎全国学力・学習状況調査結果について →文部科学省の公表資料へ